

相 愛 大 学

研 究 論 集

第4卷

1988

前 卷 目 次

第 3 卷

ショパンのプレリュードの研究……………佐 藤 允 彦………… (1)	
— ポーランド国立図書館蔵の自筆譜の研究III —	
The English Teaching Revolution ……………Alan FISHER………… (27)	
International School Students : A Profile ……………David. B. WILLIS………… (35)	
Vocabulary and Syntax as Factors in ESL ……………Teresa Cox………… (49)	
Text Readability	
On the Free Oscillation of Water in a Circular Lake with Convexed Paraboloidal Base ……SHIBAOKA Yoshio………… (61)	
Has Teacher Collective Bargaining Revolutionized American Public School Governance? ……OTA Haruo………… (69)	
A Critical Review	
営業職にみられる職業行動の研究……………森 下 高 治………… (95)	
懸垂分詞の存在理由をめぐって……………山 岡 實………… (111)	
— 談話分析の観点から —	
無名草子の小式部内侍評言私注……………鈴 木 弘 道………… (146)	
桃源瑞仙について……………藤 木 英 雄………… (136)	

編 集 後 記

相愛大学研究論集第四巻(通巻第三十五巻)をお届けいたします。今回は例年になく多数の玉稿を戴き、編集委員一同喜んでおります。教育ばかりでなく、研究の面も益々躍進する相愛大学の姿が表われていて御同慶のいたりです。今後ますます本論集が充実発展するよう願ってやみません。(蔭木)

論集編集委員

石	橋	信	子
蔭	木	英	雄
佐	藤	允	彦
山	岡		實